



NEXT!
つながる、
世界へ。

日本大学三島中学校

2024

NEXT! つながる、世界へ。

日本大学三島中学校が
中高一貫6年間の教育で
育成する資質・能力

<スクールミッション>

社会のさまざまな分野で、
リーダーシップを発揮することができる人材を育てる

1

向上心を育み、自ら学ぶ習慣を身につけ、
次代を担う人材として必要となる学力をつけます。

2

広く世界や文化を学び、豊かな心身を育み、豊富な知識や
多様な価値観を身につけ、自ら考え行動する力をつけます。

3

自分の将来の生き方や社会への関心を深め、
人生を描き、自ら道をひらく力を身につけます。

3つの学びを通じて、将来の可能性を広げ、
次代を担うリーダーとして、国際社会において指導的立場で
活躍できる人材を育成します。



『夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。』成功するためには、まず“夢”を持つことです。夢が無ければ、これから先どのような人生を送りたいのか、どのような人間になるべきか、という理想も生まれません。そして、理想が無ければ、それを実現するための計画を立てることもままなりません。さらには、計画が無ければ、実行は伴いません。何も実行しなければ、当然の如く成功は望めません。本校は日本大学の教育理念である「自主創造」の気風のもと、「自由と規律」を重んじる教育を展開しています。未だ自身の夢が明確でない人は、日本大学三島高等学校・中学校で過ごす6年間で、是非とも夢をもち、その実現へと歩みを進めてください。

日本大学三島高等学校・中学校校長 渡邊 武一郎

教育方針と目標

本校は「日本大学の目的および使命」に基づき、豊かな自然環境と恵まれた教育環境の中で、教育理念である「自主創造」の精神を育み、世界の進展に適切に、「自由と規律」を重んじ、世界の平和と人類の福祉に貢献する人間を育成することを教育の基本方針とする。

1. 自主協同の精神を養い、心身ともに健康な人間を育成する。
2. 広く世界の文化を学び、文化的創造力溢れる人間を育成する。
3. 豊かな教養を身につけ、真理と平和を愛する人間を育成する。

高校生 × 中学生 × 教師

Special Talk!

田村先生がインタビュー!

主体的に好奇心と知識を育める学校

田村:日大三島中学校を選んだ理由は何ですか?

中川:小学4年生の頃から何度か学校説明会に参加して、そのときにALTの先生の模擬授業を受けて「これは面白い!」と思いました。また、バスケットボール部の先輩たちが部活動を楽しそうにやっている姿を見て、いい学校だなと思ったことがきっかけで入学を決めました。楽しそうな様子に加え、手厚く面倒を見てもらえるところが決め手になりました。

原:日大芸術学部の文化祭に家族と一緒に行ったことがきっかけです。私は自由に物を作ったり考えたりすることが好きなので、自由度が高い日芸がとても魅力的に感じました。父や父の知り合いから、「同じ日本大学の付属校で日大三島があるよ」と教えてもらってどんどん興味がわきました。実際に見学したら自由でのびのびとした校風で、この学校で自分の好きなことを追究していきたいと考え選びました。

田村:日大三島中学校に入学して良かったと思うことは何ですか?

中川:日大三島中学校に入って良かったと思ったことはたくさんあります!中でも一番良かったことは、生徒が自主的に物事を行う場面やチャンスがとても多いことです。私は生徒会選挙の応援演説をやったり、桜陵祭(文化祭)の展示パートにも力を入れたり、様々なことに挑戦しました。本当に楽しい中学校生活でした。

原:私は小学生の頃から、美術に関する学びを深めたいと考えていましたが、中学に入学してから、英語で話したり聞いたりすることがすごく楽しいなと思い始めました。新しいことを学ぶ場所になったので、入学して良かったと感じています。中学で初めて英語を学んで、英検準2級も取得しました。英語を学び始めた頃は不安もありましたが、楽しく学べているので不安はすぐなくなりました。

楽しみながら学び、「好き」を追いかける

田村:2人の夢について教えてください。

中川:地域医療を担う臨床医になることです。人を助ける仕事ができたいと考えています。小学生の頃、毎週のように怪我をしていて病院には何度もお世話になっていました。病院に行くだけで安心する、というような感覚が毎回あったので、この安心感を私も届けられたらなど、そう思ったのがきっかけです。

原:私は今将来の夢について悩んでいる最中です。一つ目は何か物を作る美術関係の方向に進むこと、二つ目は海外で英語を使った仕事をしてみたいと考えています。

中川:中学生の頃私はおもちゃ屋さんになりたかったですね(笑)。三島に行きつけの大好きなおもちゃ屋さんがあって、人を楽しませる職業がいいなと思っていました。そこから色々考えた結果、自分のやりたいことに向いていることは何かを考え、人を助けたり安心させることが



中川天音さん(高3/日大三島中学校)



原季実珂さん(中3)



田村健先生(中学3年担任 教諭)



できる医療関係に方向転換しました。学内で行われた先端研究講座等の講演会で色々な職業の方の講話を聞く機会があり、そこで医師を含め多くの職業があることを知ることができ、自分の将来について真剣に考える良いきっかけになりました。その他学外でも、医療フェアに参加して実際に医療器具を扱う体験にはよく行っています。学校でも学外イベントのチラシの配布や掲示があった時にはアンテナを張って見るようにしています。原さんのように、やりたいことが見つかっているのはいいことだと思います。自分に向いているかというのは、一度やってみるとかとりえず試してみないとわからないので、体験するというのも大切なことだと思います。

田村:夢の実現に向けて現在努力していることはありますか?

中川:医学部に入らないことには医者になれないので、とにかく今は医学部受験の勉強に力を入れています。また、新聞の切り抜きをまとめた雑誌があり、それを毎月読んで、医学に関する情報を常に仕入れるようにしています。

原:医学部受験って本当に難しいイメージがあるのですが、どのように勉強していますか?

中川:教科ごとに異なりますが、共通して「好奇心を切らさずに勉強する」ことを心掛けています。食事とお風呂の時間以外は勉強に充てていますが、勉強が嫌になりそうになったら1回離れてみるなどして、好きでいられるように努力をしています。

原:私は、美術の方はデッサンや油絵、日本画など、とりあえず色々な分野のものを描いています。ジオラマづくりや陶芸等ものづくりもやるようにしていて、様々な分野に触れて自分が本当に好きで職業にしたいと思えるものを最終的に選べたらいいなと思います。英語の方は、勉強以外にも他国の料理や服などの文化を楽しみながら学ぶようにしています。

田村:それぞれ興味は異なりますが、自ら積極的に取り組み努力を重ねている姿に感心しました。今後、将来に向けてどのように頑張っていきたいと考えていますか?

中川:医者になることを決めています。その都度ちゃんと物事を考えてフレキシブルに動いていきたいと考えています。地域医療で患者さんたちと密接に関わっていきたいです。

原:中川さんの話を聞いて、違う視点や価値観を知りました。これからは色々な人と関わって話を聞き将来に向けて視野を広げていきたいです。

多様な人々が集うからこそ、新たな価値観が生まれる

田村:最後に、日大三島中学校の良いところを教えてください。

原:生徒も先生もみんな個性的で発言も多い。良い意味で自由度が高く自分をさらけ出しやすい環境だと思います。学校の先生はみんな同じような印象だと思っていましたが、日大三島はそれぞれキャラクターが違う先生がいて毎日が面白いです。

中川:生徒も先生も、やっぱり色々な人が集まっているからこそ、自分に合う人が必ずいると思います。人と話すことが苦手な人でも、面白い先生と話せる、安心して学校生活を送れる空気感が日大三島にはあると思います。

Question

数ある選択肢の中、日大三島を選ぶ理由とは？

Answer

中高大連携教育で
将来を見据えた
学びが
叶うから

日大三島の特長 6つのPOINT!

中高大連携教育が 可能にする将来を見据えた教育システム

1

大学との連携

日本大学、国際関係学部と連携した独自のキャリアプログラムを実施。早期より大学の研究とつながることで社会への興味・主体性を育む。



2

豊富な学校行事

生徒が主体となって行動する多彩な学校行事が特長の一つ。行事を通して仲間との協働力や社会とのつながりを学ぶ。



3

充実の施設

自然豊かなキャンパスには、中学・高校・大学の施設が広がる。部活動や勉学に伸び伸びと打ち込める充実した施設が整う。



4

高校の先取り教育

豊富な授業時間数を確保し、一部教科(英・数・国)で中学3年次から高校の学習内容を学ぶ「先取り教育」を実施。早期から受験に備えた学習が可能。



5

早期の受験対策

高校2年の2学期から大学受験対策や受験に対応した学習内容を展開。日本大学難関学部や国立大学や難関私立大学にも合格者を多数輩出。



6

少人数制授業の実施

英語・数学の授業は習熟度別の少人数制指導を行う。英語教育も盛んで、ネイティブスピーカーによる英会話の授業も週3時間(1年生は週4時間)取り組む。



中学

高校

大学

Point

日大三島中学校の3つの学び ▶ 詳細は別ページで紹介

CHECK P.07

「21世紀型の学び」

ICTを活用した探究型学習を实践。教科の学び・グローバルな学びと結びつけ社会が求めるさまざまな力を身につける。



CHECK P.09

「教科の学び」

基礎学力の強化と定着を図る。個の意欲や表現を重視したきめ細かな学習指導で計画的に学習できる習慣を身につける。



CHECK P.11

「グローバルな学び」

学びの意欲を育む活動を実施。視野を広げ、社会への興味や主体性を育み、自ら将来の道を切りひらく力を身につける。



日大三島高校の4つのコース

NS Course 総合進学コース

At Course アスリートコース

Ac Course アカデミックコース

Gl Course グローバル留学コース

高校に進学すると、国立大学・難関私立大学受験に対応したアカデミックコースに原則進学。

国公立大学
難関私立大学に
チャレンジ!

日本大学16学部

あらゆる業種を網羅

21世紀型の学び

これからの社会の

担い手となるための学び

私たちは社会の変化が激しい時代に生きています。現在の学校は社会や時代が必要としている力を育むことが求められます。ICT教育は「21世紀型教育」の推進と大きく関わります。変幻自在に学習道具になるタブレット。思考力・判断力・表現力を短い時間で磨く際に威力を発揮します。

本校では教育活動の様々な場面で、これからの社会が求める課題発見力・課題解決力・プレゼンテーション力(伝える力)・チームワーク(協働力)・コミュニケーション力などの力を身につけます。そして次代の担い手として必要となる学びの土台をつくります。



事例紹介

授業で

iPadでクラスメートの意見を集約、すぐに閲覧可能です。わざわざ黒板に書いたり、プリントで配らずにリアルタイムで意見交換ができたりします。プレゼンテーションもiPadで「伝える」ことができます。また、疑問点を共有して、グループで話し合います。クラスメートの意見と自分の意見を比較検討することで、思考力が向上します。



事例①:英会話

iPad上で資料の説明・配付・回収を行います。iPadでは絵や図を用いた説明ができ、それをリアルタイムで見ることによって、視覚的にとらえやすく理解しやすくなります。また回収したものはクラス全員が閲覧でき、それをもとに意見交換をすることができます。

事例②:理科

気象の決まりを勉強した後、iPadで、ある日の天気図を配信、その天気図をもとにクラスメートと議論し、知識をつなぎ合わせ、天気予報を作成します。その天気予報を班ごとにiPadを利用して発表します。



学校行事で

遠足・文化祭・臨海学校・林間学校・修学旅行・体育祭など、日大三島中学校の行事は盛りだくさんです。行事の決めごとや学年を超えて話し合いをすることが必要です。iPadを使用することで全校生徒の意見を一瞬で回収することができます。また、全員で閲覧ができるので、その場ですぐに意見交換をすることができます。



部活で

iPadがあるので、運動部なら自分の動作のチェックができます。顧問も含め、みんなで意見を出し合い、パフォーマンスの向上につなげます。

事例:ゴルフ部

スイング動画を撮影し、研究しています。顧問の先生に、週の反省とともに動画を送ることで、スイングに対するアドバイスをもらうことができます。



その他

日々の学習状況をiPad上で記録できます。学習した内容を教科ごと記録したり、学習時間が記録できたりします。学習内容や時間はグラフに表されるので、学習内容の偏りや学習時間が視覚的にとらえられます。また、コメントも残すことができ、先生からアドバイスももらうことができます。

Point

ICTを活用した探究型学習の実践のポイントとは

日大三島流 ICT教育のポイントを紹介します!



「21世紀型の学び」により育まれる力は

- ①課題発見力 「なぜ?」という疑問と向き合い、課題を発見する
- ②課題解決力 調査・分析から課題解決までチームで取り組み、解決する
- ③プレゼンテーション力 発信の方法を学び、豊かな表現力を身につける
- ④コミュニケーション力 ICT活用により3つの要素を高め、コミュニケーション力を身につける

6年間の学び	基礎期 (中学1年~中学2年)	発展期 (中学3年~高校1年※アカデミックコース)	実現期 (高校2年~高校3年)
テーマ	習慣化	探究的な学びの実践	キャリアデザインする
ねらい	学びの土台をつくる	これからの社会が必要とする力を身につける	自己のあり方、生き方を考え、進路実現を目指す
学びの機会	<ul style="list-style-type: none"> ●教科学習 ●学校行事(臨海学校・フィールドワーク・林間学校・文化祭・体育祭) ●総合的な学習の時間(伝える力を育む) ●道徳 	<ul style="list-style-type: none"> ●教科学習 ●学校行事(修学旅行・体育祭・自校史教育・文化祭) ●総合的な学習の時間(伝える力を育む) ●総合的な探究の時間(キャリアと自己探究) ●道徳 	<ul style="list-style-type: none"> ●教科学習 ●学校行事(修学旅行・文化祭) ●総合的な探究の時間(キャリアと自己探究)

21世紀型の学び Q&A

Q. 21世紀型の学びとICT教育はどう関係するのですか?

A. 本校ではiPadですが、ICTというツール(道具)を使うことは、これからの社会で必ず必要となります。また、意見の集約やその意見をみんなで共有しやすいのは、なんといってもICTの大きな特徴です。

Q. 21世紀型の学びは高校受験や大学受験に対応できますか?

A. できます。高校受験も大学受験も21世紀型の学びに対応した問題が数多く出題されるようになりました。むしろ、21世紀型の学びなしでは対応できません。

Q. 今までの授業と何が違うのですか?

A. 今まではどちらかというと、先生の授業を一方向的に聞き、その内容を覚えるという知識の習得を第一に考えていた授業スタイルが一般的でした。しかし、インターネットやAIが発達し、知識の習得だけでなく思考力や他人と協同する能力がより求められる時代になりました。ですから、学校での授業も知識を基本として、思考力を身につけ他者とコミュニケーションを図って、問題解決ができる授業へと変わってきています。

教科の学び

知識を得ることは 学びの基本

すべての学びの基礎・基本は教科学習です。中学校段階で英語・数学・国語は「学びの基礎」として重視します。英語や数学は習熟度別・少人数で授業を行います。また主要5教科は学習指導要領の標準時間数をこえる豊富な授業時間数を確保し先取り教育につなげます。数学を中心に一部教科は中学3年次から高校の学習内容に取り組みます。高校1年では国公立大学受験に対応した教育課程を採用するアカデミックコースに原則所属します。知識の獲得は習慣づくりから始まります。学習サイクルを確立し、すべての学びの基礎をつくります。



具体的な取り組み

Point 英語と数学の授業は少人数制の授業を実施し、きめ細かな学習環境を整えています

英語

学習の基礎と4技能を含めた応用力の育成

ネイティブスピーカーと日本人教師による授業で、4技能5領域(聴く・読む・話す・やりとり・発表・書く)の育成を重視し、英語に対するポジティブな姿勢を伸ばします。
文法指導では、中高一貫校用のテキストを教材とすることで、高いレベルの学習を展開しています。



数学

中高一貫校用の教材で 高レベルな学習を目指す

習熟度別による少人数の授業を実施し、個々のベースに合わせたきめ細かな指導で理解を深めます。中高一貫校用のテキストを教材とすることで、よりレベルの高い学習を目指しています。
また、効率的な学習により中学3年次から高等学校の内容を学んでいます。



国語

自分の言葉で表現する 能力を養う

日本語の基本的な言語力を育成し、相手の意見を理解し論理的に自己を表現する力を養います。2年生から古典(古文・漢文)に取り組み、高等学校の内容を先取りします。



理科

体験型学習で理科の 不思議を学ぶ

講義形式の授業だけではなく、実験や自然観察など体験を重視した授業を展開しています。実物に触れることで自然観を養い、実生活と関連づけ、興味・関心を高めます。また、その結果をもとにしたレポート作成や発表を通して論理的思考力を養います。



社会

社会事象に興味をもち 現在の課題を見つける

これからの時代にグローバルな視野で活躍できる人材になることを目標に学びます。必要な知識を得るだけではなく、調べ学習も重視し、自ら課題を見つけ、資料の収集・考察・レポートの作成やプレゼンテーションを行い、社会に出て通用する力を確立します。



Point

教科の学びの特長

日大三島独自の
カリキュラム!
ワンランク上の
学習環境が
整っています



1 豊富な学習時間

英語・数学・国語を重視し、標準時間数より多く授業時数を確保しています。

2 少人数制授業

英語・数学はきめ細かな学習指導で少人数制、習熟度別授業を実施し、基礎学力の定着を図るほか、発展的な学習を行います。

3 英語教育の充実

ネイティブスピーカーが職員室に常駐しています。授業はもちろん、日常生活でも英語で会話し、生きた英語を学びます。

4 先取り教育と受験対策

中学3年次より高等学校教育課程の内容を学びます。大学受験と関連したカリキュラムに基づき実力を養成します。

教育課程	第1学年	第2学年	第3学年
国語	4(4)	4(4)	5(3)
社会	3(3)	4(3)	4(4)
数学	5(4)	4(3)	5(4)
理科	4(3)	4(4)	4(4)
音楽	1(1.3)	2(1)	1(1)
美術	2(1.3)	1(1)	1(1)
保健体育	3(3)	3(3)	3(3)
技術・家庭	2(2)	2(2)	1(1)
外国語	6(4)	6(4)	6(4)
道徳	1(1)	1(1)	1(1)
特別活動	1(1)	1(1)	1(1)
総合的な学習の時間	2(1.4)	2(2)	2(2)
総授業時数	34(29)	34(29)	34(29)

週当たりの授業時数。()内の授業時数は、令和3年度以降の標準授業時数。

6年間の学び

	基礎期 (中学1年～中学2年)	発展期 (中学3年～高校1年)	実現期 (高校2年～高校3年)
テーマ	習慣化	学びの定着	学びの深化
ねらい	学びの基礎をつくる	発展的な学びと基礎学習の徹底	進路の実現を目指した学力を身につける
学習進度	中学校の学習内容	高等学校の学習内容	受験勉強
	英語・数学・国語を中心に基礎力と家庭学習の習慣を身につけます	中学3年の2学期から一部の教科で高校1年生の内容を学習します	高校2年の2学期から一部の教科で大学受験対策の内容も学習します

グローバルな学び

学びの意欲を育む活動は 主体性を育む (キャリア教育)

広い視野で物事をとらえ、社会への興味・関心を育むと共に、生徒が主体的に行動することを大切に、自ら道をひらくために必要な力を育成するのがグローバルな学びです。

本校が取り組む課外活動や多彩な学校行事は、学びの興味・関心・意欲を育むと共に主体性を育む機会です。「地域に学び、世界とつながる」という視点で、英語力を高める活動や総合的な学習の時間、行事を行います。また日本大学との連携教育は先端研究を学ぶキャリア教育の機会です。

探究とキャリアにつながるこれらの学びは、自ら学ぶ原動力となります。



地域に学び、世界とつながる 体験学習から社会を学ぶ学校行事

Point

グローバルな学びの特長

さまざまな学校行事を通じ社会に触れることができます

生徒が主体になって行動することを大切にします

中学校No1の人気行事は、1年生で実施する地元松崎での臨海学校です。2年生の林間学校では、飛騨高山で日本文化を学びます。そして3年生では海外修学旅行(イギリス・フランスを予定)へ行き、異文化理解と英語力を発揮する機会となります。学校生活で学ぶすべてが行事と結びつき、行事を通して社会とのつながりを考えます。

修学旅行 (世界)

林間学校 (日本)

臨海学校 (地域)

見つける 調べる まとめる 伝える

英語力を高める教育活動 英語は英語で学ぶグローバル社会のコミュニケーション

英語検定

放課後に英検対策講座を実施しています。特に二次試験の合格率は高く、日ごろの英語ネイティブスピーカーとのやり取りの成果を表しています。卒業までに8割以上の生徒が英検3級(中学校卒業レベル)以上を取得し、その中でも半数以上は準2級以上の力を身につけています。

実用英語技能検定取得者推移 令和4年度 卒業生実績(54名)

	2級	準2級	3級	4級
1年次終了時	0	1	14	25
2年次終了時	1	14	23	10
卒業時	5	24	16	7

英会話の授業

週に3時間「英会話」の授業を設定しています(1年生は週4時間)。1クラスを2つのクラスに分け、英語ネイティブスピーカーと本校の英語科教員のチームティーチング(T.T.)による少人数制授業を実施しています。



英語ネイティブスピーカーが職員室に常駐

本校では英語ネイティブスピーカーが職員室に常駐しています。学校生活の中で生きた英語を学びます。

生徒が作る体育祭 リーダーシップ×フォロワーシップ

種目選びからチーム分け、準備から当日の運営まですべて生徒がつくる体育祭が秋祭祭です。ロックソーラン節の取り組みをはじめ、競技ごとリーダーを中心としたチームワークが試されます。誰もがリーダーになる行事や課外活動はまさに「挑戦」の場です。



先端研究に学ぶキャリア教育 日本大学先端研究講座の開催

日本大学医学部「一度決めたら最後まで」

■講師
日本大学元専任副学長・元医学部長 高山 忠利 先生
(外科系系・消化器科学分野教授)

■実施日
令和4年6月18日

ご講演当時、肝がん手術数ランキング8年連続全国第1位の実績をもち、これまで不可能とされてきた手術(肝尾状葉単独全切除)を世界で初めて成功させるなど、国際的に高い評価を受けている先生のお話は、ご自身の人生や医者への道を目指した理由から手術にまつわるあらゆる「高山術式」「高山の法則」についてまで、笑いを交えてのたいへん興味深いものとなりました。最後は君たちの努力は必ず報われるというメッセージを、日本大学の後輩たちに向けて送ってくれました。

日本大学国際関係学部「パラリンピックについて学ぼう」～陸上競技を中心に～

■講師/日本大学国際関係学部助教 加藤 秀治 先生 (スポーツ総合助教)
■実施日/令和元年11月30日(土)

リオデジャネイロパラリンピックで日本代表コーチを務めた加藤先生より、パラリンピックの意味や種目などについて講演していただきました。



日本大学芸術学部「人はどうすれば豊かになるか」

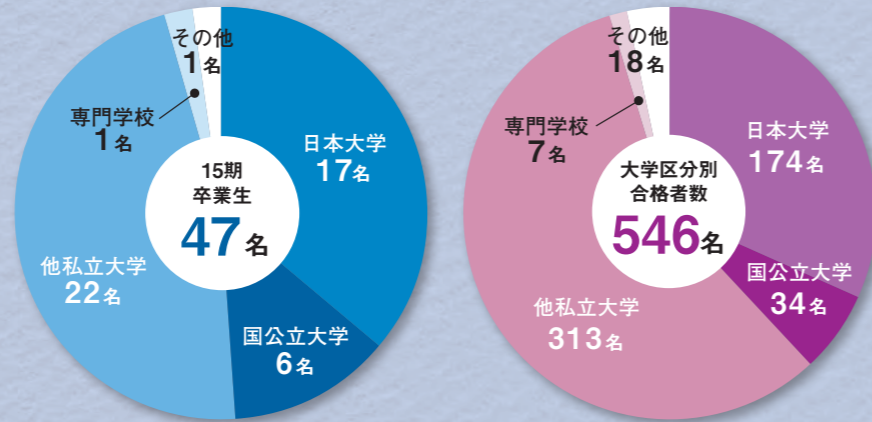
■講師/日本大学元芸術学部長 木村 政司 先生 (デザイン学科教授)
■実施日/令和2年11月28日(土)

デザインとは、新しい日常をつくり、未来を描くもの。企業や商品のロゴマークの変遷は企業理念や時代に反映されたものであることを教えてくれました。



中高一貫 教育の 進路指導

本校の3つの学びを通じて培われた自ら道をひらく力に基づき、将来を見据えた進学を目指します。なお、中高一貫生は高校入学時に原則、アカデミックコースに進学します。アカデミックコースは国立大学や難関私立大学への進学を想定したコースです。また、希望によりグローバル留学コースや総合進学コース・アスリートコースへの進学も可能です。



令和4年3月卒業生(15期) 進路状況(進学者数)

卒業生の過去6年間の大学合格実績

日大三島の3つの強み

1 高校の教育課程はアカデミックコース

進路指導のベースは国立大学や難関私立大学への進路指導

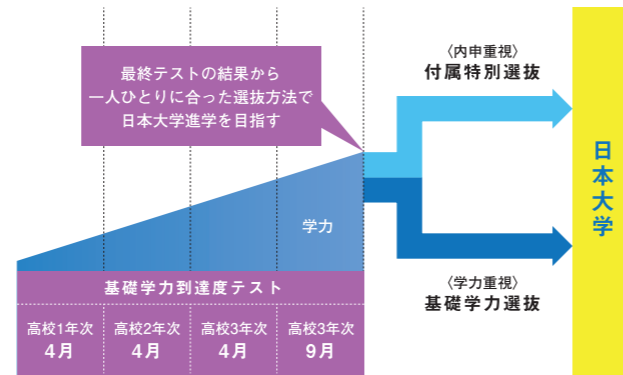
2 日本大学の附属学校の進路指導

附属推薦入試制度を活用した日本大学への進学が可能(総合進学コース、アスリートコース、グローバル留学コース)

3 キーワードはキャリア×進路指導

一人ひとりの個性を活かす、様々な大学入試方式に個別対応した進路指導

日本大学への付属推薦入試制度



卒業生の現在までの大学合格実績 (過去6年間・現役生)

国立大学現役合格実績一覧

東京大学	2	東京都立大学	2	山梨大学	1	都留文科大学	1
東北大学	1	東京学芸大学	1	岐阜大学	1	公立諏訪東京理科大学	1
大阪大学	1	電気通信大学	1	横浜市立大学	1	静岡大学	3
北海道大学	3	茨城大学	1	福井県立大学	1	静岡県立大学	7
筑波大学	2	信州大学	2	神戸市立外国語大学	1	浜松医科大学	1

主な私立大学現役合格実績一覧

日本大学	174	国際基督教大学	4	学習院大学	5	関西学院大学	1
早稲田大学	6	明治大学	20	北里大学	5	同志社大学	3
慶應義塾大学	3	青山学院大学	3	明治学院大学	6	立命館大学	7
上智大学	4	立教大学	18	東京女子大学	10	自治医科大学医学部	1
東京理科大学	18	中央大学	13	東京薬科大学	9	芝浦工業大学	5
日本女子大学	2	法政大学	7	関西大学	7	その他多数	

日本大学 学部別合格者数

法学部	18	国際関係学部	17	工学部	12	薬学部	3
文理学部	28	危機管理学部	4	医学部	2	短期大学部	4
経済学部	14	スポーツ科学部	0	歯学部	0	合計	174
商学部	10	理工学部	28	松戸歯学部	0		
芸術学部	2	生産工学部	17	生物資源科学部	15		

日本大学 学部 紹介

法学部

法律学科 / 政治経済学科 / 新聞学科 / 経営法学科 / 公共政策学科

文理学部

哲学科 / 史学科 / 国文学科 / 中国語中国文学科 / 英文学科 / ドイツ文学科 / 社会学科 / 社会福祉学科 / 教育学科 / 体育学科 / 心理学科 / 地理学科 / 地球科学科 / 数学科 / 情報科学科 / 物理学科 / 生命科学科 / 化学科

経済学部

経済学科 / 産業経営学科 / 金融公共経済学科

商学部

商業学科 / 経営学科 / 会計学科

芸術学部

写真学科 / 映画学科 / 美術学科 / 音楽学科 / 文芸学科 / 演劇学科 / 放送学科 / デザイン学科

国際関係学部

国際総合政策学科 / 国際教養学科

危機管理学部

危機管理学科

スポーツ科学部

競技スポーツ学科

理工学部

土木工学科 / 交通システム工学科 / 建築学科 / 海洋建築工学科 / まちづくり工学科 / 機械工学科 / 精密機械工学科 / 航空宇宙工学科 / 電気工学科 / 電子工学科 / 応用情報工学科 / 物質応用化学科 / 物理学科 / 数学科

生産工学部

機械工学科 / 電気電子工学科 / 土木工学科 / 建築工学科 / 応用分子化学科 / マネジメント工学科 / 数理情報工学科 / 環境安全工学科 / 創生デザイン学科

工学部

土木工学科 / 建築学科 / 機械工学科 / 電気電子工学科 / 生命応用化学科 / 情報工学科

医学部

医学科

歯学部

歯学科

松戸歯学部

歯学科

生物資源科学部

バイオサイエンス学科 / 動物学科 / 海洋生物学科 / 森林学科 / 環境学科 / アグリサイエンス学科 / 食品開発学科 / 食品ビジネス学科 / 国際共生学科 / 獣医保健看護学科 / 獣医学科

薬学部

薬学科

短期大学部

[船橋] 建築・生活デザイン学科 / ものづくり・サイエンス総合学科

[三島] ビジネス教養学科 / 食物栄養学科



日本大学

日本大学は、16の学部と大学院、短期大学部、通信教育部などで構成する総合大学です。



日本大学学祖 山田 顕義

現在の山口県萩市に生まれ、14歳で吉田松陰の松下村塾に入門しました。岩倉使節団の一員として欧米諸国に調査のため赴き、欧米の先進技術や文化に触れ、教育普及・法律整備が急務であると確信し、以降近代法の整備に取り組みました。そして司法卿・司法大臣として近代国家の骨格となる明治法典の編纂にあたり、「近代法の父」と呼ばれるようになりました。

目的および使命

日本大学は
日本精神にもとづき
道統をたつとび
憲章にしたがい
自主創造の気風をやしな
文化の進展をはかり
世界の平和と人類の福祉とに
寄与することを目的とする

日本大学は
広く知識を世界にもとめて
深遠な学術を研究し
心身ともに健全な文化人を
育成することを使命とする

教育理念

自主創造

日本大学教育憲章

日本大学は、本学の「目的及び使命」を理解し、本学の教育理念である「自主創造」を構成する「自ら学ぶ」、「自ら考える」及び「自ら道をひらく」能力を身につけ、「日本大学マインド」を有する者を育成する。

日本大学マインド

日本の特質を理解し伝える力
日本文化に基づく日本人の気質、感性及び価値観を身につけ、その特質を自ら発信することができる。

多様な価値を受容し、自己の立場・役割を認識する力

異文化及び異分野の多様な価値を受容し、地域社会、日本及び世界の中での自己の立ち位置や役割を認識し、説明することができる。

社会に貢献する姿勢

社会に貢献する姿勢を持ち続けることができる。

「自主創造」の3つの構成要素及びその能力

1. 自ら学ぶ

- 豊かな知識・教養に基づく高い倫理観
- 豊かな知識・教養を基に倫理観を高めることができる。
- 世界の現状を理解し、説明する力
- 世界情勢を理解し、国際社会が直面している問題を説明することができる。

2. 自ら考える

- 論理的・批判的思考力
- 得られる情報を基に論理的な思考、批判的な思考をすることができる。
- 問題発見・解決力
- 事象を注意深く観察して問題を発見し、解決策を提案することができる。

3. 自ら道をひらく

- 挑戦力
- あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦することができる。
- コミュニケーション力
- 他者の意見を聴いて理解し、自分の考えを伝えることができる。
- リーダーシップ・協働力
- 集団のなかで連携しながら、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
- 省察力
- 謙虚に自己を見つめ、振り返りを通じて自己を高めることができる。

NICHIDAI MISHIMA 施設紹介

CHECK 桜アリーナ

「つどい」「つながり」「つむいでいく」というコンセプトのもと、2016年に完成した総合体育館。授業や学校行事に使用します。1階には、食堂・多目的運動場・トレーニングルームが、2階にはバスケットボール・バレーボールのコート4面分の大きなアリーナがあります。3階は1周245mのランニングコースと観覧席があり、アリーナ全体を見渡せます。



- 1階：食堂（約750席）
多目的運動場
トレーニングルーム
- 2階：アリーナ
（バスケットコート4面）
- 3階：観覧席と1周245mの
ランニングコース



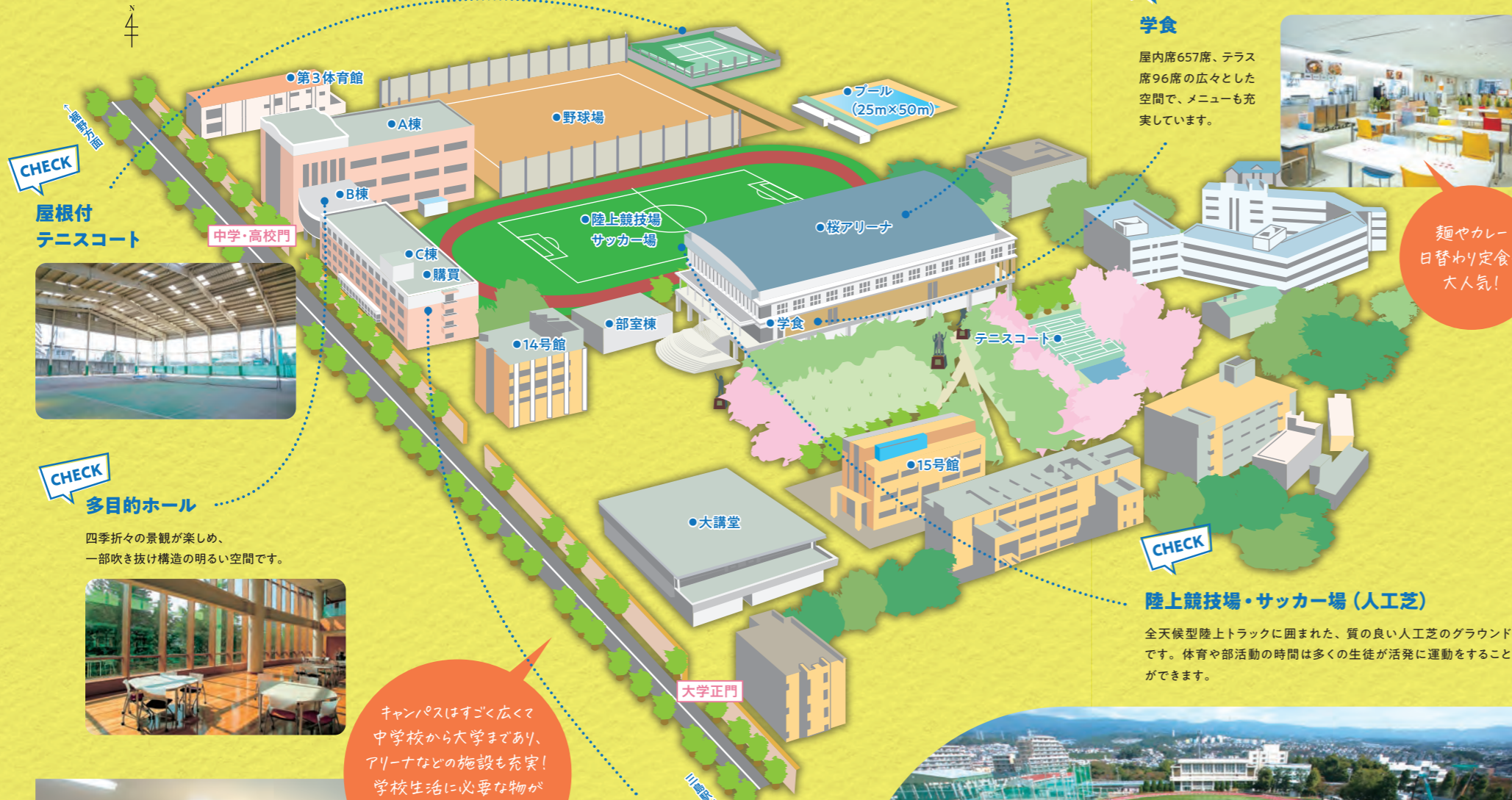
CHECK 学食

学食

屋内席657席、テラス席96席の広々とした空間で、メニューも充実しています。



麺やカレー
日替わり定食が
大人気!



CHECK 屋根付 テニスコート



CHECK 多目的ホール

四季折々の景観が楽しみ、一部吹き抜け構造の明るい空間です。



キャンパスはすごく広くて
中学校から大学まであり、
アリーナなどの施設も充実!
学校生活に必要な物が
整っているから
快適です!

CHECK 図書室

図書室

閲覧室・自習室を完備。新刊本も充実しており、読書を楽しむほか、勉学に励むことができます。蔵書数は約63,000冊を誇ります。



CHECK 陸上競技場・サッカー場（人工芝）

全天候型陸上トラックに囲まれた、質の良い人工芝のグラウンドです。体育や部活動の時間は多くの生徒が活発に運動をすることができます。

CHECK 制服紹介

制服紹介

夏服はYシャツの他、ポロシャツスタイルもあります。女子生徒用のスラックスもありますので、活動や気候に合わせて選ぶことができます。



男子冬服



女子冬服



男子夏服



女子夏服



女子冬服

NICHIDAI MISHIMA 部活動紹介



日大三島は **部活動&同好会** も活発です!

- 運動部門**
 - 陸上競技 ●水泳 ●剣道 ●卓球 ●ゴルフ
 - バスケットボール(男・女)
 - バレーボール(男・女)
 - 柔道 ●サッカー ●硬式テニス
- 学術部門**
 - 天文
- 文化部門**
 - 写真 ●箏曲 ●華道 ●書道 ●ダンス ●文芸
 - 囲碁将棋 ●茶道 ●吹奏楽 ●合唱
- 応援部門**
 - 応援
- 広報部門**
 - 放送
- 同好会**
 - インターアクト

※令和5年度現在の部活動・同好会です。

部活動 活動実績

- 放送部**
 ・第39回NHK杯全国中学校放送コンテスト
 静岡県大会 テレビ番組部門 …………… 優秀賞(県2位相当)
- 囲碁将棋部**
 ・文部科学大臣杯第18回小中学校団体戦静岡県大会団体戦 …………… 優勝
 ・第43回全国中学生選抜将棋選手権大会静岡県予選 女子個人戦 …………… 準優勝
- 陸上競技部**
 ・第68回全日本中学校通信陸上競技静岡大会 女子1年800m …………… 1位
 ・第44回東海中学校総合体育大会 陸上競技 女子1年800m …………… 1位
- 柔道部**
 ・第11回静岡県柔道協会会長杯中学校柔道大会東部地区予選(団体の部) …… 優勝

NICHIDAI MISHIMA 学校行事

日大三島は **学校行事** も豊富です!

年間を通して学力向上を目的としたテストを定期的に行いながら、学校内外で数々のイベントを開催しています。様々な経験を重ねることで生徒の視野を広げ、豊かな人間力の育成につなげます。



海外修学旅行



NE
XT

部活動に励む生徒にインタビュー!

ゴルフ部 新倉 健心さん

Q. 部活動に入って良かったと思うことは?

A. 小学生の頃からゴルフをやっていたこともあり、ゴルフ部に入ることを目標に日大三島中学校を受験しました。部活動で思うような結果が出せない時は、部活動に対するモチベーションも下がり、なによりも負けて悔しいです。一方で、練習や大会などで自己ベストを更新できそうときはワクワクした気持ちになります。また合宿などで先輩たちと話す、今まで知らなかった新しい一面を知ることができ、とても楽しく充実した時間を過ごすことができます。

Q. 勉強と部活動を両立するために工夫していることは?

A. 勉強と部活動の両立は大変だなと感じることもありますが、自分の中でやるべきことを決めて予定を作り、それをやり切ることを心掛けて日々頑張っています。



イングリッシュキャンプ



フィールドワーク



桜陵祭



海外修学旅行



秋桜祭



宿泊研修



日本大学先端研究講座



林間学校

学校説明会 & お申込み方法

Welcome to Nichidai-Mishima!

イベント名称	実施日	時間	会場
授業公開&入試報告会※	5/20(土)	09:30~12:00	本校
学校を知ろう。	6/11(日)	12:20~16:10	沼津:卸商社センター 展示場
学校説明会※	6/24(土)(含授業公開)・7/22(土)	09:30~12:00	本校
出張学校説明会(小田原)※	7/17(月・祝)	10:00~12:00	小田原:お堀端コンベン ションホール
学校体験イベント※	7/29(土)	09:30~12:00	本校
入試説明会※	9/16(土) 学力選抜型入試対象(含授業公開)	09:30~12:00	本校
	10/14(土) 総合選抜型入試対象	09:30~12:00	本校
	11/4(土) 総合選抜型入試対象	13:00~15:00	本校
	11/11(土) 学力選抜型入試対象(東京)	18:00~19:00	法学部
	11/18(土) 学力選抜型入試対象(藤沢)	18:00~19:00	生物資源科学部
静岡県東部地区私立学校相談会	10/29(日) 沼津会場	09:30~15:00	沼津:プラザヴェルデ
	11/5(日) 富士会場	09:30~15:00	富士:ふじさんめっせ
授業公開&概要説明会※ (小学5年生以下対象)	11/25(土)	09:30~12:00	本校

各種説明会についてのお願

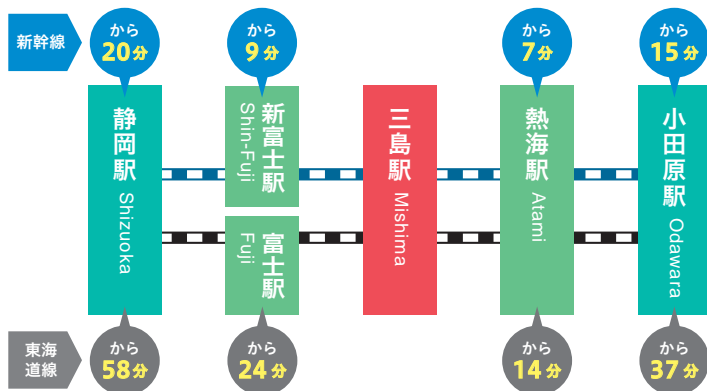
- ① 本校会場は駐車スペースがありません。来校の際は、公共交通機関をご利用ください。
- ② 日程は変更する可能性があります。HP(Webサイト)で詳細をご確認の上、お申込みください(要予約)。お申込みは3週間~1か月前に開始します。
- ③ ※のイベントは本校HP(Webサイト)からお申込みください。



Webサイトでさらに
詳細な情報を公開中!
チェックしよう!



新幹線 通学も可能! ※新幹線は「こだま号」を利用した場合



日本大学三島高等学校・中学校

〒411-0033 静岡県三島市文教町2丁目31番145号 TEL:055-988-3500 FAX:055-988-3517